



行事予定表		
4	月	交通安全教室(2歳児以上)
5	火	冬遊び交流会
7	木	子育てサロン
12	火	ピョピョひろば
14	木	カレーの日
20	水	クリスマス会
21	木	子育てサロン
22	金	誕生会
26	火	避難訓練
28	木	保育納めの会

・今月は、クリスマスや年末などの行事に興味を持ち、子ども達に夢見る気持ちを大切にしたいと考えます。また、冬の自然にも目を向けていきたいと思えます。



今年、秋が北風に吹き飛ばされるように突然去ってしまい、一気に寒くなってしまいました。そのためか、紅葉がいつもの年より鮮やかに染まりました。子ども達は運動会でもらったコマ回しと縄跳びで盛り上がっています。私を見つけると挑戦してきます。私が負けて「〇〇君、参りました」とサインしてあげると大喜びしてくれます。負けるのが嬉しくなっています。寒いながらも元気で、ふたばっ子はとても元気です。

●おいしかった焼き芋

今週の月曜日に、ぞうグループさんの買って来てくれたさつまいもで焼き芋をしました。園庭で集めた枯れ葉に火をつけ、パチパチともえる音や煙のにおいを全園児で感じる事が出来ました。ご家庭でも子ども達から様子を聞いてみて下さいね。

●交通安全教室(4日)

・今月は、2・3歳児が4・5歳児とペアになり、「一時停止」を学びながらクリスマスツリーのパーツを飾ります。

●冬遊び交流会(5日)

・5歳児が牛久二小の一年生と交流を楽しみながら、就学への期待を高めて行きます。今月から就学を控え、ぞうグループでの活動の際は、上靴の使用と管理を始めます。また、自分のリュックや荷物を持ちたり、朝の支度も自分で出来るようにしましょう。

●カレーの日(14日)

・4・5歳児は、エプロン・三角巾の用意を自分で行いましょう。ただ、確認は保護者の方にお願いしますね。また、だいちぐみのフルーチェ作りも自分たちで協力して作ります。

●クリスマス会(20日)

・今年のクリスマスも、子ども達が沢山の夢を抱きますように！そして、クリスマスならではの厳かな雰囲気も感じてもらえたらと思います。

●誕生会(22日)

・エスコートキッズをするぞうグループさんも小さい子の歩幅で歩いたり、その様子を気に掛けている姿が見られます。今月も誕生児にとって特別な一日となりますように。

●避難訓練(26日)

・今月は近隣のお宅が火事という想定で避難訓練を行います。反省を次回に活かせるようにしていきたいものです。

●保育納めの会(28日)

・全園児でホールに集まって今年を振り返り、その後、ありがたい気持ちを込めて、各保育室をきれいにします。

★お知らせ☆お願い

★年末・年始は12月29日～1月3日まで休園となります。年末年始にお休みの予定のある方は担任までお知らせください。

☆最近、ティッシュの消費量が多く、ご寄附頂けると大変助かります。

☆1月19日(金)のお餅つきのお手伝いをして下さる方を募集しています。男の方も大歓迎です！担任または事務室までお声掛けください。



叙勲なんて大したことではないのだと思っております。今もそう思っています。しかし、周囲が大変な騒ぎになってご迷惑をかけることになってしまいました。

佐藤愛子さんの「90歳、何がめでたい」という本が売れているようです。私も「叙勲、何がめでたい」という心境です。皆様に祝って頂いた事には、心から感謝しておりますが、私は何も大したことをしていないので、お祝いして頂くことがとても恥ずかしくなり、身が縮む思いです。

事実、子ども達は私が仕事をしているなど、これっぽっちも思っていないです。ただ、遊んでいるだけと聞いています。子ども達は、私と遊んでいる時、「お仕事へ行かなくていいの?」「会社にはいつ、行くの?」と尋ねてきます。私が園から事務所に行く時、「どこへ行くの?」と尋ねられ「事務所へ行くの」と答えると、必ず「お仕事頑張ってきてね!」と言います。園にいる時、私はただ楽しく遊んで

いるだけのジイさんなのです。子ども達は、それを知っているのです。仕事をしていないことを・・・褒められるようなことは、何もしていません。だから「おめでとうございます。」と言われると「ありがたいです。」と答えますが、遊んでいるだけなので本当は恥ずかしくて、下を向いてしまうのです。穴があいたら入りたいたいのです。新聞報道の大分前に、内示があったのですが、誰にも言いませんでした。早く通り過ぎるのを待っていました。早く通り過ぎるのをユーサせてくれ、と私を追いかけまわしました。私は居留守を使って、電話にできないようにしていましたが、とうとう捉まってしまうました。私は「新聞に載るのは嫌だ」と断り「他にもいっぱいいるのに、どうして私ばかり追いかけられるか?」と聞きました。すると「元公務員、元公職者ばかりなのは、面白い記事が書けないのです。やはり、どうしてもダメですか?」と困っている様子でした。優しい私としては、つい「いいですよ。」と言ってしまったのが運のつき・・・。休み明けに園に行くと、子ども達が駆け寄ってきて「園長先生、新聞に載ったよ、どうしたの?」と、何か悪いことでもして、新聞記事になったような言い方です。私は「何もしてないの、どうしてだろう」と答えるしかないのです。何もしてないのですから。最近、やっとなんか去り、ホッとしています。お騒がせ、ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。これからも、ずーっと子ども達と楽しく遊んでいきたいと思えますので、そつと見守って下さい。宜しくお願いします。

理事長 浅田 精利

